

使 用 上 の 注 意

1. この事業年報は公益財団法人神奈川県予防医学協会の令和5年度（令和5（2023）年4月～令和6（2024）年3月）の事業を集録したものである。
2. 統計表中説明を要する個々の事項は、原則として脚注とした。
3. 統計表の集計及び統計は次の要領で行った。
 - ①数字の単位は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを原則として表示した。また、がんの発見率などについては小数点第3位まで計算し、四捨五入した第2位まで表示した。
 - ②百分率及び標準偏差は、原則として100名以上の集団について計算した。
 - ③平均値は、原則として30名以上の集団について計算した。
 - ④比率の算出方法は、各表ごとに脚注を示した。
 - ⑤統計表の中で依頼検査とは、当協会での判定のない検査の意味である。
 - ⑥統計表中の記号の用法は、次の通りである
 - － その事象が出現する可能性をもっているが、統計上出現しない場合。
 - ・ その事象が出現することは、本質的にありえない場合
 - … 上記以外の統計数がない場合または統計表を表章することが不適当な場合
 - 0.0 表章すべき最下位のけたが1に達しない場合（0.05未満）
 - 0.00 表章すべき最下位のけたが1に達しない場合（0.005未満）
 - ▽ 減少を表わす場合
4. 統計表は、ほとんどが事業件数の実数報告として作成されたものであって、すべての表が統計学的検査に耐え得るものではない。疫学統計と比較する場合は、この点に留意していただきたい。
5. 統計ページ内にある〈図〉とは、統計に基づいてグラフ化されたものを差し、それ以外のものを統計表の理解を助ける〈資料〉と位置付けた。